

内容区分	保守・点検情報	製品・形式	散水車
------	---------	-------	-----

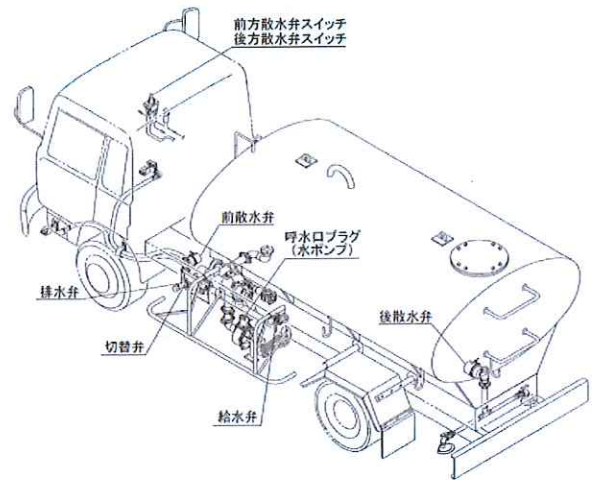
散水車 冬季水抜き実施のお願い

平素は弊社製品のアフターサービスにご協力いただき、誠にありがとうございます。

例年、冬季になるとバルブや水ポンプの凍結による破損が発生しております。凍結による破損は散水車内の水抜きにより防ぐことができます。つきましては散水車取扱説明書を再度ご確認ください、水抜き作業の実施をお願いいたします。

【タンク及び配管内の水抜きについて（例：弊社型式 LH04-304）】

- ① 「前散水弁」及び「後散水弁」を「開」にしてください。
- ② 「排出弁」及び「給水弁」のレバーを「中立位置」にしてください。
- ③ 切替弁を「水抜き」位置にあわせてください。
- ④ 水ポンプの呼水口プラグを緩め、ドレンコックを開いてください。
- ⑤ 配管及びバルブの各ドレンコックを開き、水を全て抜いてください。
- ⑥ 凍結が予想される場合は、次に使用するまで「水抜き」のままの状態にしてください。



【注意】

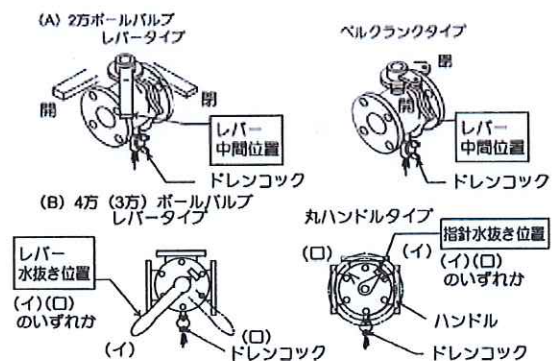
- ・一週間以上使用されない場合は、完全に水がなくなっていることを確認し、2方ボールバルブを「閉」、4方ボールバルブ(切替弁)を「停止」の位置にしてください。
- ・「水抜き」後、再び水ポンプを運転するときは、呼水を忘れず入れてください。

【ボールバルブの水抜きについて（例：弊社型式 LH04-304）】

- ① 各ボールバルブ下部にあるドレンコックを「開」にしてください。
- ② 各ボールバルブレバー(またはハンドル)を中間位置または「水抜き」位置(バルブが半開きの状態)にしてください。ボールバルブ内の水が排出されます。

【注意】

- ・運転する際には、各ボールバルブおよび各ドレンコック、水ポンプ呼水口を「閉」にしてください。閉め忘れは水漏れや吸水不能の原因となります。



以上